

生徒が自発的・自治的に取り組む学級活動の工夫

—「パーフェクト学級プロジェクトカード」を活用した生徒主体の話合い活動を通して—

特別研修員 特別活動 櫻井大起(中学校教諭)

生徒の実態

- 自分たちでより良く生活を改善していこうとする意識がやや薄い

教師の願い

- 自分たちの課題に対し主体的に話合いをし、解決していく力を身に付けてほしい

議題「学級力をさらに向上させる2組の学級行事を決めよう」

手立て

生徒が主体となって企画・運営・話合いができる場の設定

事前

計 計画委員の「引き継ぎ会」

「学級行事」をみんなで考えて実行すれば学級力がもっと高まるんじゃないかな。



個 各自の考え

計 班編制の工夫

考えが似ている人同士が同じ班だと話しやすいよね。



本時

全 グループでの話合い

誰もが知っているスポーツの方が、時間をたくさん使えるな。



全 集団決定



事後

全 実践

個 自己評価

計 振り返りの分析

計 は計画委員会 全 は全体の活動 個 は個人の活動

成果

- 「パーフェクト学級プロジェクトカード」を活用することで、生徒が「自分の考え」や「見通し」を持って話合い、主体的な活動につながった。
- 計画委員の「引き継ぎ会」や班編制の工夫をすることで、生徒が主体となって企画・運営をすることができた。

見通しを持って話合いを進めるために、「パーフェクト学級プロジェクトカード」を活用するといいよ。

手立て

「パーフェクト学級プロジェクトカード」の活用

第5回 パーフェクト学級プロジェクト 2年2組 議題 5校時

議題 学級力をさらに向上させる2組の学級行事を決めよう。

自分の意見が良かったところ
みんなで意見を交換できた。
自分の話を押し通さない。

2学期最後の学級行事
企画名 体育館
理由 12月に行う「国王決定戦」を全員参加で学級の施設でできるもの学級力を高めるもの
健康になる!

自分での話合い
学級力アップにつながるPRは、条件を満たしているかな。

自分の考え

自分がやること
チームのために、貢献して学級力をUPさせる。
自分の担当の仕事や役割。

自分の取組

学級力アップのために貢献できた。

学級で決まったこと
バスケット

集団決定

次回課面へ
話合いに積極的に参加できたか A B C

学級企画のために行動することができたか

自己評価	理由
班のため A	みんな話を盛り上げたり、練習中に前向きな声かけがあった。
クラスのため A	倒れてしまった人などに、手をさしのべたりして助けた。

実践してからの振り返り・感想・提案
一回も勝てなかったけど、みんなが「がんばって楽しめた」と言ってくれた。次は、機会があれば手を交えて取り組みたいな。

取組の自己評価

全体の振り返り

課題

- 話合いのめあてを常に意識し、焦点を絞った話合い活動ができるよう、生徒の活動を見守りつつ、教師の適切な助言や称賛を交えることが必要である。